

【記入例】 一般計量士

計量士資格認定申請に係る実務の証明書

1 申請者 (ふりがな) いばらき たろう
氏名 茨城太郎
生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日

2 従事した事業所等
所在地 茨城県日立市▽▽町☆☆番地
勤務先名 △△△株式会社
※事業登録等 計量証明事業登録(質量)第〇〇号

- ※1 適正計量管理事業所の指定を受けている場合は、「適正計量管理事業所」と記入する。
- ※2 計量証明事業の場合は、登録区分(質量、長さ、面積、体積、熱量等)を記入する。
- ※3 上記 ※1, 2に該当しない場合は、記載しない。

3 実務期間

- ① 計量に関する実務期間合計 5年2ヶ月(※合算した年月を明記する。)
(例) 昭和57年5月1日 ~ 昭和60年3月31日 (2年11ヶ月)
平成9年11月15日 ~ 平成12年2月25日 (2年 3ヶ月)
- ② ①のうち質量計に関する実務期間
平成9年11月15日 ~ 平成12年2月25日 (2年 3ヶ月)

4 実務内容

該当基準	実務の内容	従事期間
※計量管理の実務 <u>別表第二</u> <u>第二項のイ</u>	使用した計量器 △△△、〇〇〇、… 測定・分析した内容 ◎◎◎… ▽▽▽… ※具体的な内容を詳細に記載する。	S57.5.1 ~ S60.3.31 (2年11ヶ月)
※計量管理及び計量管理の指導の実務 <u>別表第二</u> <u>第二項のイ</u>	(同 上)	H9.11.15 ~ H12.2.25 (2年 3ヶ月)

※実務内容に該当する「該当基準」の項目を記入すること。(いずれか一方でも可。)

以上のとおり相違ないことを証明します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

事業所の住所及び名称

事業所長の氏名

印